

3

次は、「樹^き」という詩と、平野さんがこの詩を読んで気付いたことをまとめたノートです。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【ノート】

① 「樹」以外によく出てくる言葉：「土」、「空」

A	きつとその根は土になつてゐる	土がにじんだのであろうか	樹は土に立っている	「土」
	そして枝先は空に溶けてゐる	空がしみたのであろうか	樹は空へ向いている	「空」

樹^き まど・みちお

樹は土に立っている

樹はそこから歩かない

樹は空へ向いている

土がにじんだのであろうか

その幹の色と匂い^{にお}

二連

一連

空がしみたのであろうか

その新芽の色と匂い

きつとその根は土になつてゐる

そして枝先は空に溶けてゐる

樹は土のように静かだ

樹は空のように明るい

樹は樹で生きている

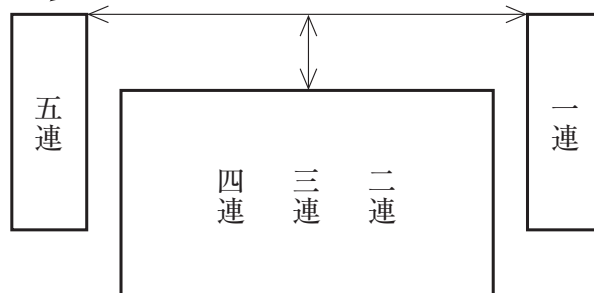
三連

四連

五連

② 形の上で見られる工夫

- ・ 連の高さが同じになっている。
- ・ 対応している感じ。



- ・ 連の高さが同じで、一連と五連より低くなっている。
- ・ 三つの連でひとまとまりになっている感じ。

一 平野さんは、「樹」という言葉のほかに「土」と「空」という言葉が繰り返して出てくることに気づき、【フート】の①のように、「土」と「空」が出てくる行を抜き出しています。

A と **B** に当てはまる一行を、詩の中からそれぞれ抜き出さない。

二 平野さんは、【フート】の②のように、形の上で見られる工夫を図に表しました。ひとまとまりのものとしてとらえた二連・三連・四連の内容の説明として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 樹の一部分である「幹」「新芽」「根」「枝先」に着目し、樹が「空」や「土」と一体になっていることを想像を広げて描いている。
- 2 樹の「根」が「土」に埋もれてしまった様子や、樹の「枝先」が雲に隠れてしまった様子について、具体的に述べている。
- 3 樹の「幹」「新芽」「根」「枝先」について細部まで詳しく観察し、それをもとに、樹の様子についてありのままに描いている。
- 4 樹の「幹」や「新芽」の様子と、「土」や「空」の様子の違いを明らかにし、「土」や「空」についての疑問を率直に述べている。

三 平野さんは、次のページの【図】のようにして、詩と写真を組み合わせて飾ることにしました。あなたなら、どの写真と組み合わせますか。【写真】のAからCまでのの中から一枚を選び、選んだ写真の記号を書きなさい（どの写真を選んでもかまいません）。その上で、その写真と組み合わせる理由を次の条件1から条件3にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

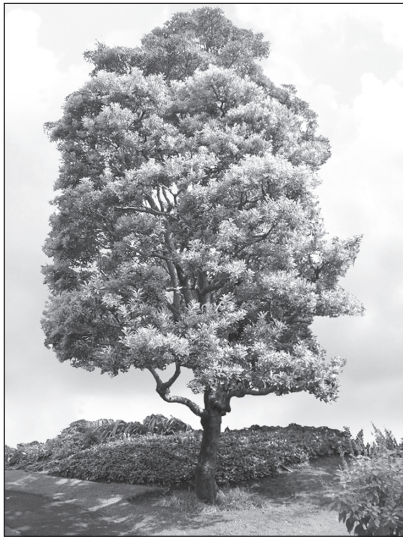
条件1 その写真と組み合わせる理由が分かるように、詩と選んだ写真とを関連付けて書くこと。

条件2 詩の中の言葉を使って書くこと。

条件3 解答用紙に書かれている後ろの文に続くように、六十字以上、九十字以内で書くこと。

参考 詩を二行以上引用したいときには、「樹は土に立っている／樹はそこから歩かない」のように「／」でつないだり、

「樹は土に立っている 樹はそこから歩かない」のように空白を入れてつないだりする方法があります。



ウ

【図】

樹

まど・みちお

樹は土に立っている
樹はそこから歩かない
樹は空へ向いている

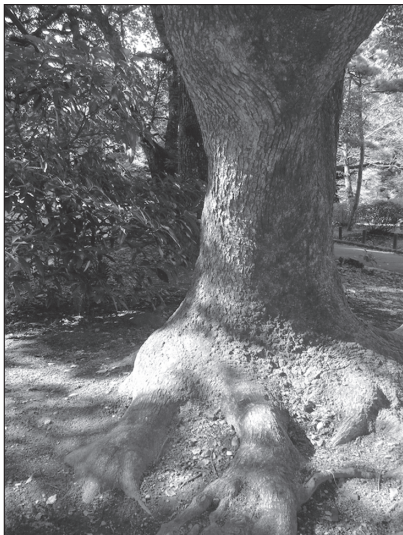
土がにじんだのであろうか
その幹の色と匂い

空がしみたのであろうか
その新芽の色と匂い

きっとその根は土になつてゐる
そして枝先は空に溶けてゐる

樹は土のように静かだ
樹は空のように明るい
樹は樹で生きている

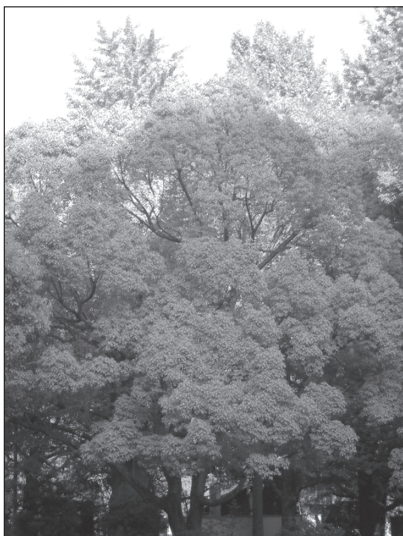
写真



エ

【写真】

ア



オ

イ



※次のページに、下書き用の枠があります。

※左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

組み合わせる写真の記号

--

だから、私はこの写真と組み合わせます。

90		60			